

昨年度の授業改善プランについての成果と課題

- 成果** 繰り上がりや繰り下がりやの計算、かけ算九九の反復練習を行ったことで、基礎的な計算力を身に付けさせることができた。
- 課題** 順序立てて書いたり話したりする機会を設けることで、順序を表す接続詞を適切に使用できるようになってきたが、十分とは言えない。

	児童の実態	おおむね良好：○ 改善が必要：△	授業改善プラン
国語	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> 漢字を正しく読むことはできるが、書くことに課題がある。 分からない言葉は、国語辞典を使って調べる児童が増えた。 原稿用紙の書き方（かぎや句読点、段落など）が定着していない。 ●思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> 物語文では、叙述を基に、登場人物の気持ちを想像しながら、読むことができる。 はじめ・中・終わりの構成を意識できるようになってきたが、一文が長くなったりねじれてしまったりして、分かりづらい文章を書く児童も見られる。 要点を落とさずに話を聞くことに課題がある。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> 粘り強く、文章を書いたり長文を読解したりすることに苦手意識がある。 	<p>△</p> <p>○</p> <p>△</p> <p>○</p> <p>△</p> <p>△</p> <p>△</p>	<ul style="list-style-type: none"> 繰返し練習に取り組んだり小テストを重ねたりして定着を図る。 「書くって楽しいね」や週末の日記を活用し、繰返し指導をする。 書いた文章は声に出して読み返す習慣を付けさせる。 話の中心が何かを意識しながら聞くよう指導する。 児童の興味関心のある本を紹介し、読むことの楽しさを感じさせる。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> かけ算、わり算の基本的な計算問題は正しく解くことができる。 ある時刻から一定時間前や後の時刻や時間を求めることが難しい児童がいる。 ●思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> 解き方を説明したり、式の意味を考えたりすることに苦手意識をもつ児童が多い。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> かけ算やわり算に進んで取り組んでいるが、数理的な処理のよさに気付いたり、日常生活に活用しようとしたりする態度までは至っていない。 	<p>○</p> <p>△</p> <p>△</p> <p>△</p>	<ul style="list-style-type: none"> 家庭にも呼びかけ、学習したことを実生活で活用する力を付けさせる。 言葉、絵、図、式、表など様々な説明の仕方があることに気付かせ、ノートに記録したり友達の説明を繰返し説明させたりしながら、説明の仕方を学ばせる。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> 大田区内にも場所によって様子が異なることを理解している。 学習したことを白地図にまとめる作業に個人差が見られた。 ●思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> 学習したことを白地図や新聞にまとめる作業はできるが、そのことについて自分がどう考えるのかまでは、至っていない。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> 販売の仕事に関心を持ち、買い物調べや見学など意欲的に問題解決する姿が見られた。 	<p>○</p> <p>△</p> <p>△</p> <p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間授業の終わりに、自分の考えをまとめる時間を作る。

	児童の実態	おおむね良好：○ 改善が必要：△	授業改善プラン
理科	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・生き物の育ち方には、一定の順序があることをよく理解している。 ・生き物は、色、形、大きさなど、姿に違いがあることを理解している。 ●思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・差異点や共通点を考えながら観察や実験をすることができるようになってきている。 ・観察や実験から得られた結果を考察にまとめることに難しさを感じている。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・初めての理科の学習に興味関心をもちながら、粘り強く問題を解決しようとしている。 	○ ○ △	<ul style="list-style-type: none"> ・問題→予想→実験→結果→考察の順で、児童にとって思考の流れが分かりやすくなるように毎回授業を進める。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの運指を覚え、演奏することができるが、できていない児童も見られる。また、タンギングができていない児童が多い。 ●思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢や発声で歌唱することができるようになってきている。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・リコーダー奏や、楽器を使って合奏を楽しむ児童が多い。教師の話や模範演奏に興味をもって聴き、よいところを真似ようとする態度が見られる。 	△ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ・休み時間などを活用し、個別指導を行う。 ・ピアノの音と正範唱を繰り返し聴かせ、正しい音を覚えさせる。
図工	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・新しい道具の使い方や技法を知り、正しく使おうとしている。一方、指示通りにできない児童もいる。 ●思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いをもち、製作に取り組む児童が多い。 ・友だちの作品のよいところを見付け、自分との違いに気づき、自分に取り入れようとする児童が多い。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・絵や立体に表すことに興味をもち、根気強く取り組む児童が多い。 	△ ○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ・作品作りに困っている児童を見付け、つまずきを把握し、その児童の意向を尊重しながら一緒に作ったり描いたりなどの個人指導を行う。
体育	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・過去の経験から、「できる・できない」を自分で判断してしまい、最初から諦めてしまい取り組むことに課題がある。特に鉄棒、マット運動などの領域に課題がある。 ●思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・友達との練習や競争、グループでの活動などを通して、友達とかかわるよさを実感している。 ・得意・苦手、上手・下手などに関係なく、めあてを達成するためにグループ間で意見を出し合い、解決しようとする姿勢が見られる。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れやルールを明確に理解し、主体的に運動に取り組むことができる。 	△ ○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を活用して、事前に動画などを確認し、ポイントやコツを掴めるようにする。休み時間を使用し、日常化を図る。 ・振り返りでは、児童が自分達で規則を作成・変容できるように教員が柔軟・受容できるような姿勢をもつ。